東京薬科大学
Tokyo University of Pharmacy and Life Sciences

プレスリリース

報道機関各位

2026 年 11 月 10 日

東京薬科大学

JST「次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）」に「東京薬科大学 BUTTOBE-NEXT（ぶっとべ-ネクスト）」が採択

東京薬科大学（東京都八王子市：学長　三巻　祥浩）の博士課程学生育成プロジェクトである「未来医療・共生社会創造人育成プロジェクト（BUTTOBE-NEXT）」が、国立研究開発法人科学技術振興機構（以下、JST）の事業「次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）」（以下、SPRING 事業）に採択され、2027 年度からスタートすることが 2026 年 10 月 13 日に決定しました。

【概要と背景】

東京薬科大学では、2021 年度より JST の SPRING 事業に採択され、「東京薬科大学 未来医療創造人育成プロジェクト（Beef Up Toyaku Talents to gO BEyond Boundaries／以下、BUTTOBE（ぶっとべ））」をスタートさせました。さらに 2024 年度からは「東京薬科大学　未来医療・共生社会創造人育成プロジェクト（以下、BUTTOBE-NEXT）」へと発展させ、博士課程学生のキャリア開発・育成コンテンツの拡充・推進に取り組んでまいりました。

本年3月、JST から SPRING 事業の体制見直しに伴い実施された再公募において本学も申請を行った結果、意欲的なキャリア開発・育成コンテンツの構築、他大学との連携等の取り組みに加え、博士課程進学者数の増加および選抜学生の就職率といったこれまでの実績が高く評価され、全国 87 大学における支援プロジェクトの一つとして採択されました。

本プロジェクトでは、あらゆる境界を超えるコンピテンシーを持った優秀な博士人財の育成をミッションとし、それらの人財が薬学・生命科学の枠を超えて医療・教育・産業・行政で活躍し、世界の共生社会実現・SDGs 達成に貢献することを目指しています。

【BUTTOBE - NEXT 事業統括　薬学部　降幡　知巳（フリハタ　トモミ）教授のコメント】

2021 年より継続・発展させてきた本学の取り組みが評価され、3回連続の採択に至りました。支援学生人数も、当初の 18 名から 27 名となりました。次年度から始まる第3期事業においては、従来の取り組みに加え、博士課程学生の研究推進や産学連携活動に対する支援の強化を図り、より充実したキャリア形成・能力開発コンテンツを提供します。東京薬科大学は、博士課程学生を力強くサポートし、我が国の科学技術・イノベーションの将来を担う高度な薬学・生命科学博士人財の育成に全力を挙げて取り組みます。

【関連リンク】

- JST プレスリリース：https://www.jst.go.jp/pr/info/info1879/index.html
- BUTTOBE-NEXT ウェブサイト：https://www.toyaku.ac.jp/research/buttobe/

【本件に関するお問い合わせ】
東京薬科大学 未来医療・共生社会創造人育成プロジェクト「BUTTOBE-NEXT」
事務局（教学 IR 研究推進課）
〒192-0392 東京都八王子市堀之内 1432-1
電話：042-676-5349
E-mail： bu-office-ml@toyaku.ac.jp